

## 吉田千亜さんお話し会



ねえ、フクシマで何があったの？

京都の私たちも知って・備えよう

2011年の福島原発事故では、何があったの？今どうなっているの？

ジャーナリストの吉田千亜さんがお話ししてくれます。

京都でも、地震などで原子力災害に巻き込まれる可能性があります。この機会に自分や家族を守る方法を考えておきませんか？ご自宅から参加できます。

【日時】ご都合の良い方にご参加ください

- A. 9月16日（火）20時～22時（オンライン。吉田さんのお話。本人に質問もできます）
- B. 9月18日（木）10時～12時（オンライン。Aの録画を見て参加者同士で意見交換）

【申込締切】

9/14(日)（申込後、Zoom 接続方法をメールでお送りします）



企画番号 P2501

【主催】平和人権委員会（問合せ担当 金沢）

【講師】吉田千亜さん

原発事故被害者・避難者の取材を続けている。

著書『ルポ 母子避難：消されゆく原発事故被害者』など。

『孤塁：双葉郡消防士たちの3・11』で受賞多数。



【福島の子どもと知る権利を守る活動】

生活クラブでは「子どもの甲状腺検査活動」を2011年から続けています。

目的

- ①甲状腺がんの早期検診につなげる。
- ②事故時福島県にいた方と、他地域の子どものデータを比較研究する。継続することで、放射能による影響を明らかにすることを目指しています。



【甲状腺って？】

のどぼとけの下にある、自律神経の働きを調節する臓器です。福島原発事故後、300人以上の子どもの甲状腺に異常が見つかっています。でも、福島県民健康調査では、「甲状腺がんと放射線被ばくの間に関連は認められない」とされています。

